

MN128 mini-V Windows2000 セットアップ手順

2001.6

《はじめに》

この説明書は Windows2000 環境下での「MN128mini-V」セットアップ手順について記載しております。

《動作条件》

MN128 mini-V のファームウェア「Ver1.32」以上で正常動作可能です。

CD-ROM Ver2.11 の CD-ROM が必要になります。

CD-ROM がない場合は OS アップグレード前に弊社ホームページ「MN128 インフォメーション」

<http://www.ntt-me.co.jp/mn128> より「Windows2000 専用 モデム設定ファイル & USB 設定ファイル」

をダウンロードしてください。

《構成》

RS232C 用 . I N F ファイル(comw2k.inf)

USB 用 . I N F ファイル(usbw2k.inf)

《インストール手順》

(1) USB ドライバの PnP インストール手順

(2) RS232C ドライバのインストール手順

(3) 64K MP128K にモデムを切り換える場合の手順

(一部表示が手順と違う場合がありますがご了承ください。)

(1) Windows2000 用 USB ドライバの PnP インストール手順

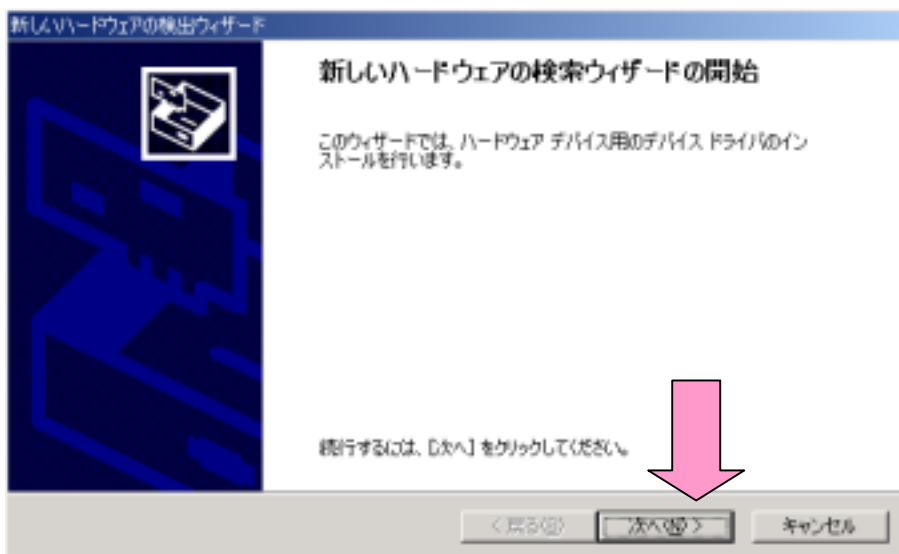
- Windows2000 では、PnP (プラグアンドプレイ) 機能で 64K と 128K の USB ドライバをインストールします。
その場合、必ず管理者権限(administrator)を持つユーザー名でログオンしてから実行して下さい。
- 先に 64K/128K RS232C ドライバがインストールされている場合 ~ は自動で行なわれます。

「MN128 mini-V」の USB ポートとパソコンの USB ポートを付属の USB ケーブルで接続します。

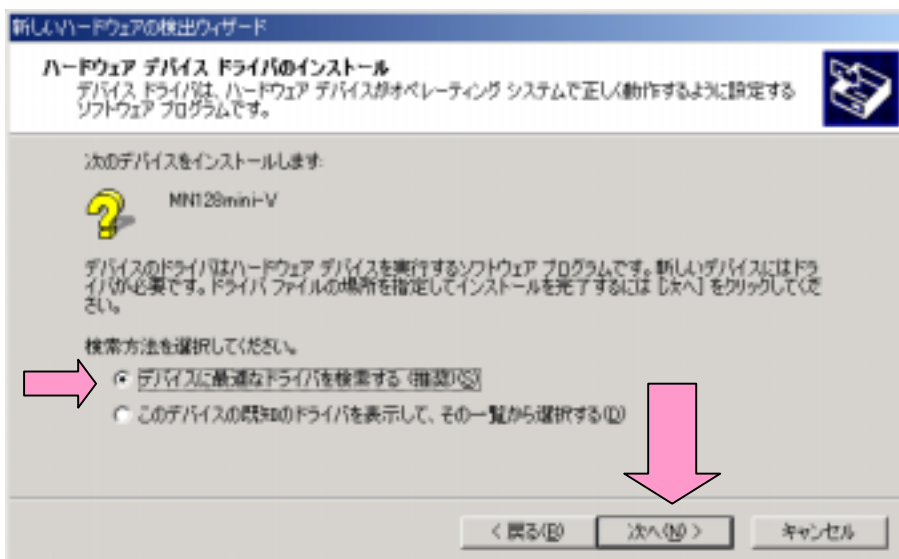
「MN128 mini-V」、パソコンの順に電源を入れ、CD-ROM Ver2.11 以降の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットしてください。

(CD-ROM が無い場合はにダウンロードした設定ファイルを用意しておきます。)

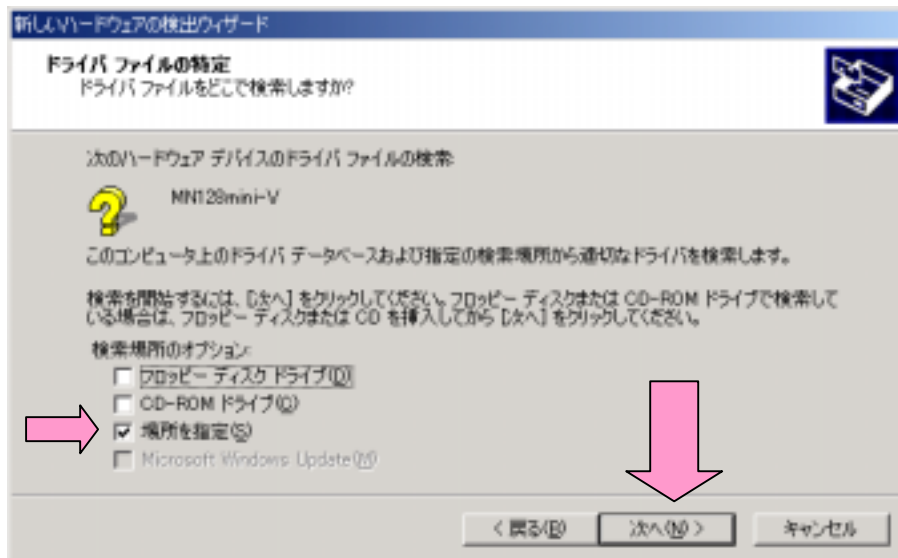
PnP 動作が始まり、「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されますので【次へ】をクリックします。



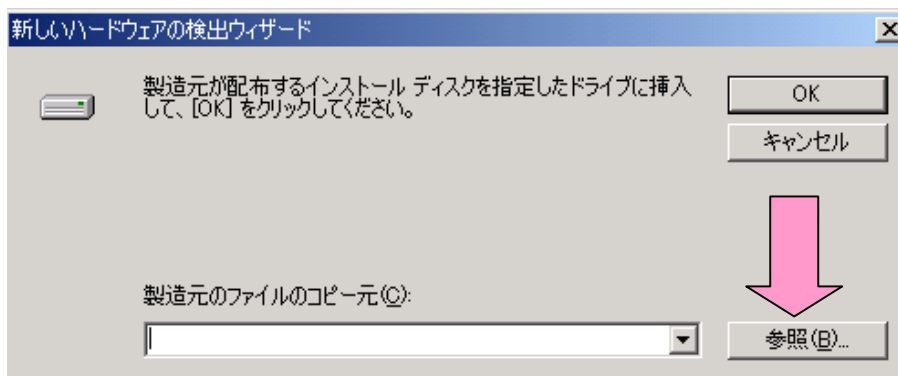
【デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)】をチェックし【次へ】をクリックします。



【場所を指定】だけをチェックして他のすべてのチェックを外し、【次へ】をクリックします。



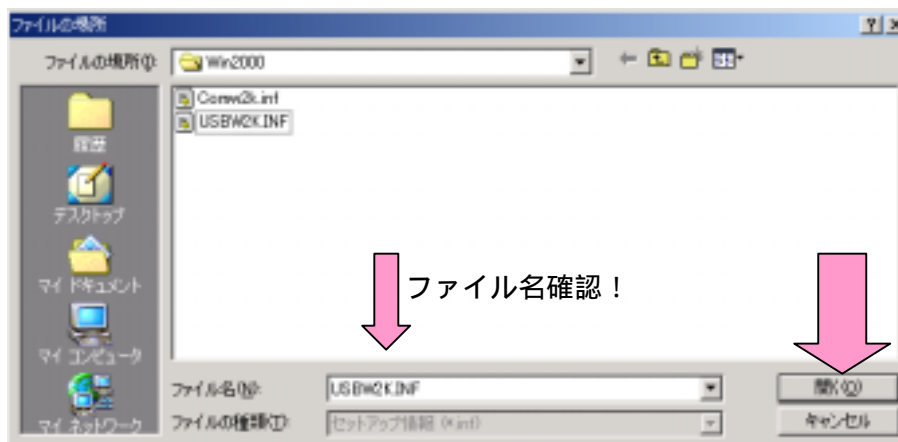
「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」で【参照】をクリックします。



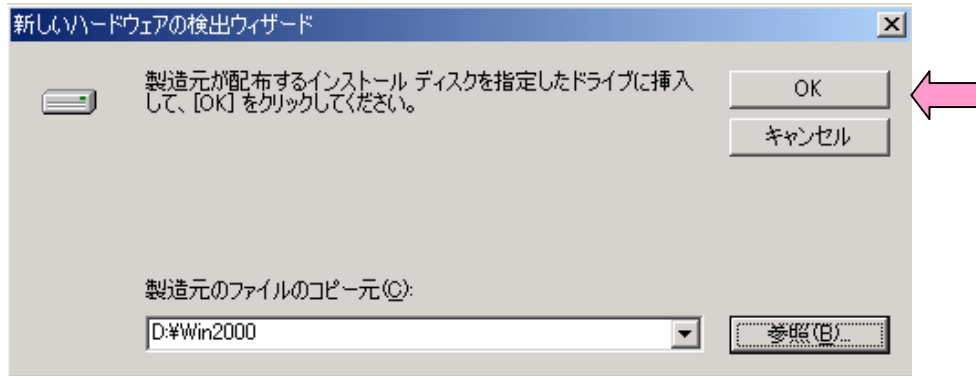
「ファイルの場所」で「CD-ROM ドライブ ¥ Win2000」のフォルダを選び「ファイル名」に「Usbw2K.inf」が表示されることを確認して【開く】をクリックします。

ホームページよりダウンロード済のお客様は「Usbw2K.inf」が存在するディレクトリを指定します。

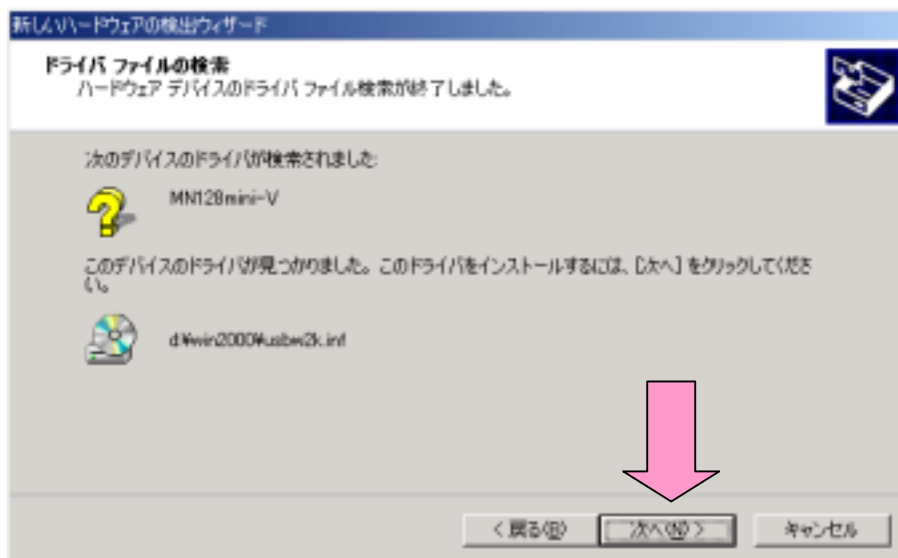
拡張子は、パソコンによって表示されないことがあります。



「ファイル名」を確認し【OK】をクリックします。



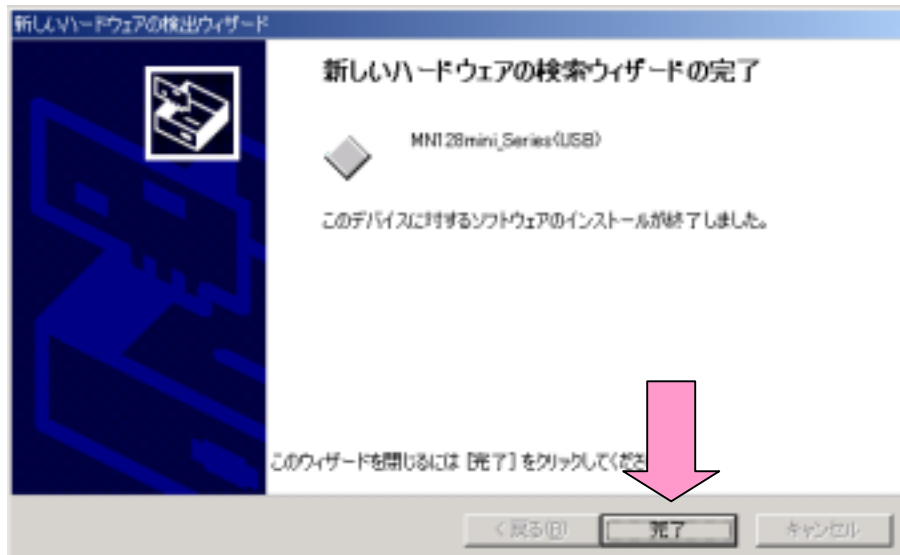
「ハードウェアデバイスのドライバファイル検索が終了しました。」と表示されますので【次へ】をクリックします。



「デジタル署名が見つかりませんでした。」と表示された時は、【はい】をクリックしてください。



「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されますので、【完了】をクリックします。



インストールの確認

モデムが正常にインストールされた場合「デバイスマネージャー」の「ハードウェア構成モデム」の下に「MN128mini_Series(USB)」が追加されます。

但し、PC と MN128 mini-V (電源 ON) が USB ケーブルで接続されている状態時のみ追加されますので注意してください。

「ドライバ」「ドライバの詳細」で以下のファイルがインストールされている事を確認します。

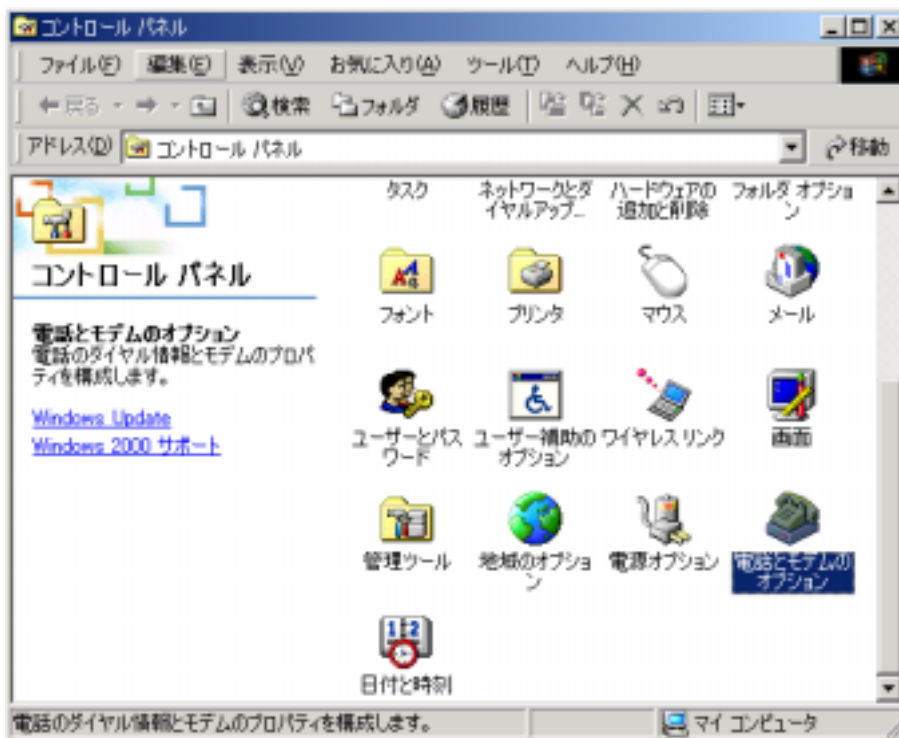
modem.sys

usbser.sys

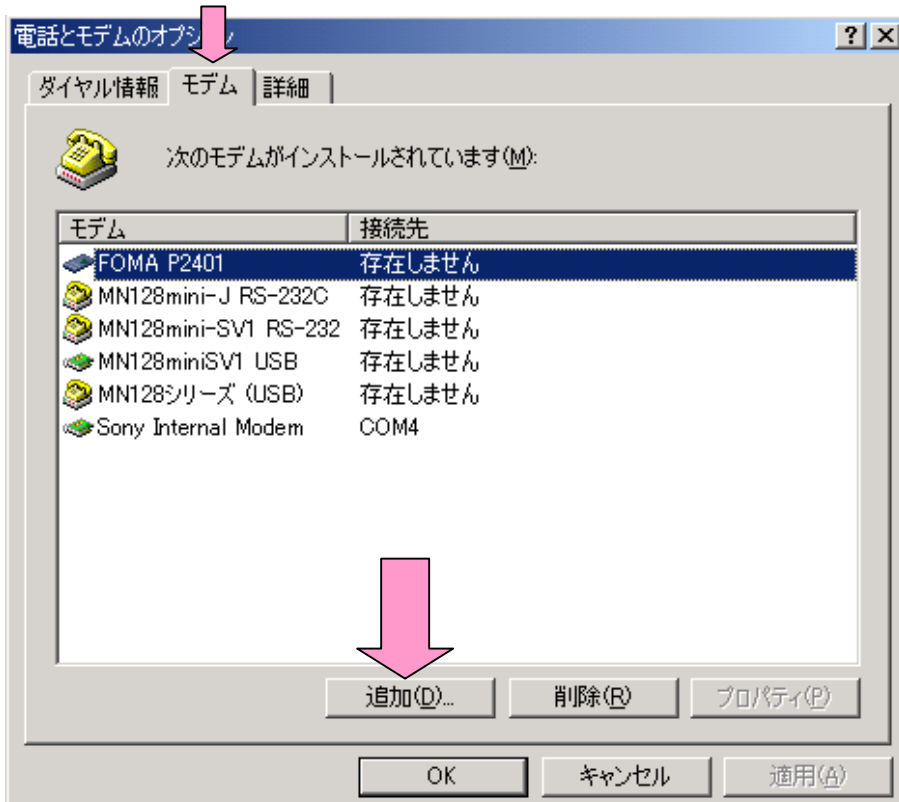


(2) Windows2000 用 RS232 ドライバの手順

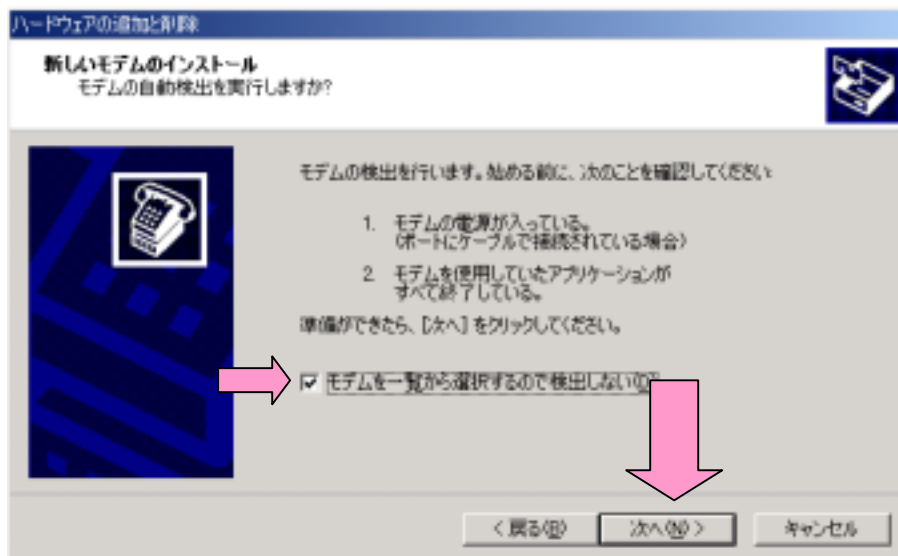
「コントロールパネル」「電話とモデムのオプション」を開きます。



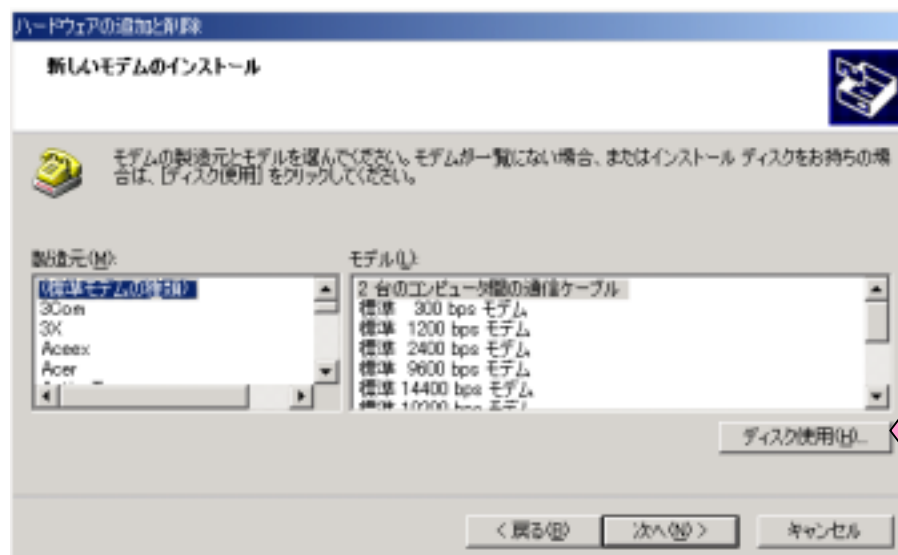
「電話とモデムのオプション」の「モデム」のタグを開き【追加】をクリックします。



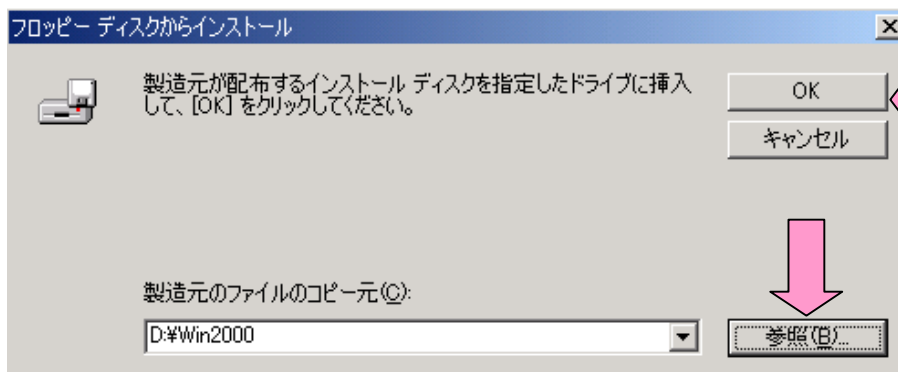
「新しいモデムのインストール画面」で【モデム一覧から選択するので検出しない】をチェックし【次へ】を進みます。



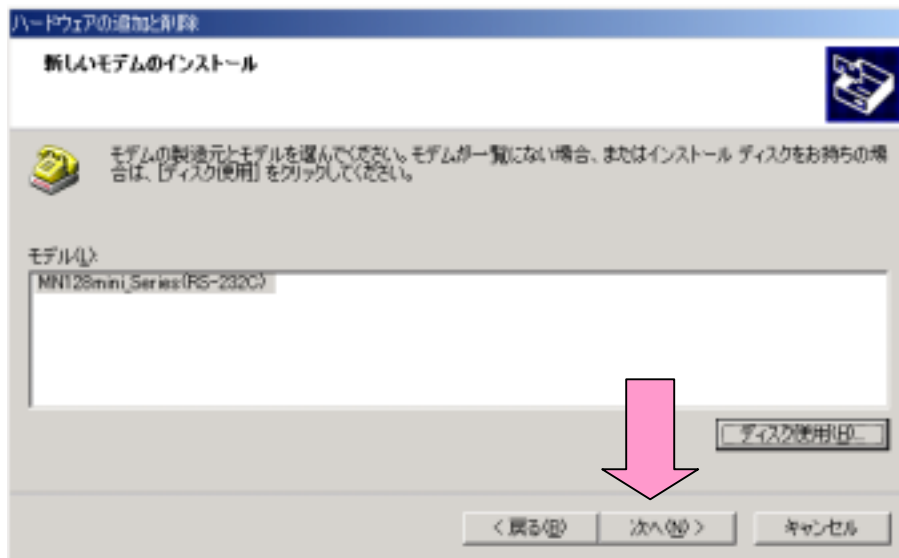
【ディスク使用】を選択します。



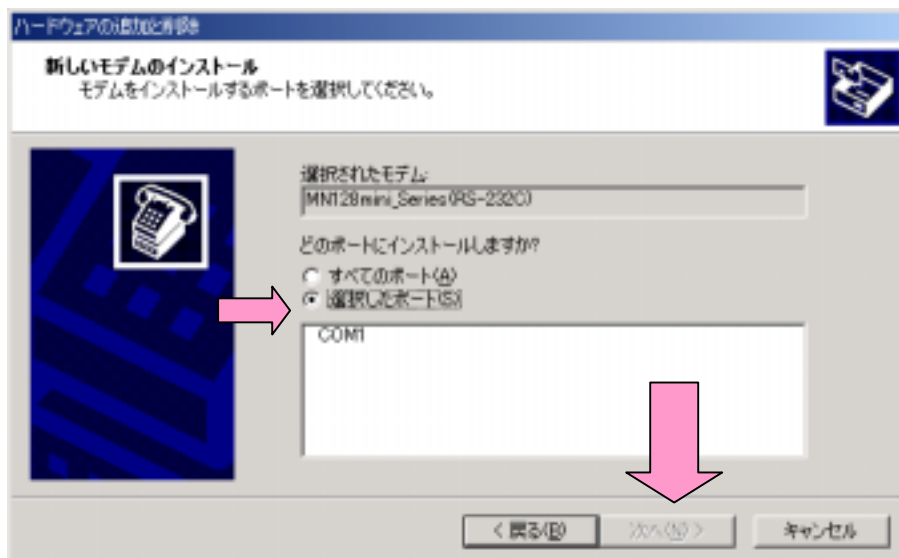
【参照】で「comw2k.inf」が存在するディレクトリを指定し【OK】をクリックします。



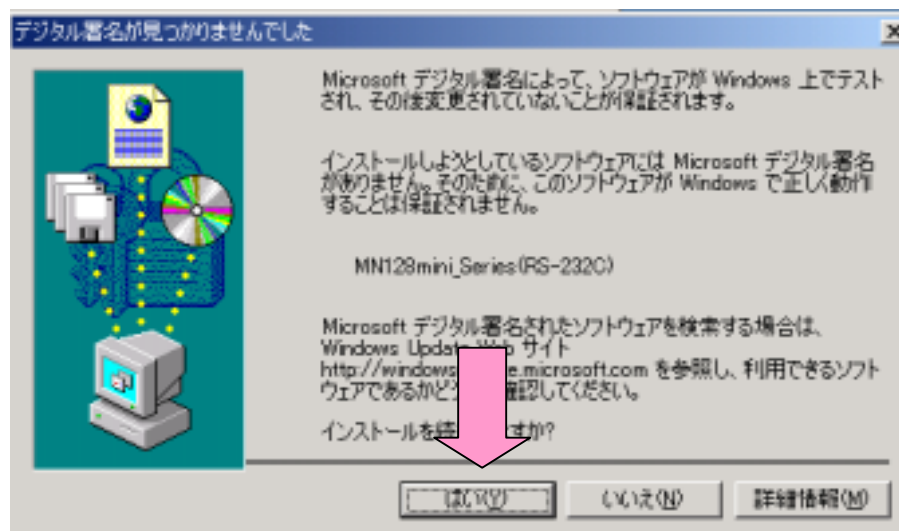
「MN128mini_Series(RS232C)」モデルを選択し次へ進みます。



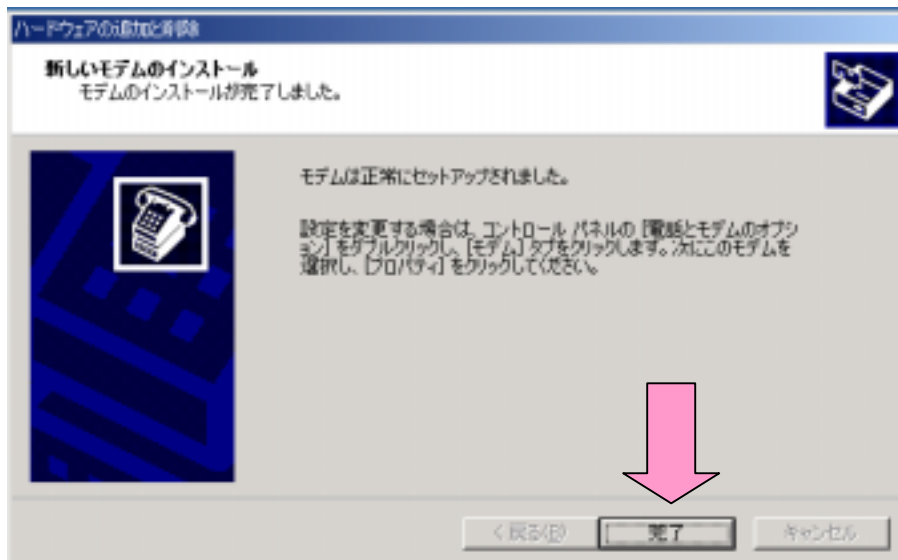
【選択したポート】をチェックし、ポート選択を行ない【次へ】進みます。
MN128 mini-V が接続されている COM ポートを選択します。



「デジタル署名が見つかりませんでした。」と表示された時は、【はい】をクリックしてください。



【完了】をクリックし、セットアップ完了です。



インストールの確認

モデムが正常にインストールされた場合「デバイスマネージャー」の「ハードウェア構成モデム」の下に「MN128mini_Series(RS232)」が追加されます。

「ドライバ」「ドライバの詳細」で以下のファイルがインストールされている事を確認します。

modem.sys
rootmdm.sys
serial.sys



(3) 64K MP128K にモデムを切り換える場合の手順

RS-232C/USB ポート共通

「ネットワークとダイヤルアップの接続」を開き ISP 接続のプロパティの「全般」を開く。

「接続の方法」で RS-232C ポートを使用する場合には「MN128mini_Series(RS-232C)」を選択しチェックを入れる。USB ポートを使用する場合には「MN128mini_Series(USB)」を選択しチェックを入れる。

(! 両方同時にチェックを入れないよう注意して下さい。)

チェックを入れた、モデムを選択して「構成」を開く。

「モデムプロトコル」のデフォルト(初期値)には必ず、「PPP (64K)」が設定されています。MP128K 通信を使用したい場合には、「モデムプロトコル」の設定を「PPP (128K)」に変更します。

モデムの設定が 64K MP 128K に切替わります。

(MP 128K 64K の切替時にも同様の操作を実行します。)